

令和2年度一般会計補正予算（第4号）の概要
《新型コロナウイルス感染症対策関連・6月定例会追加分（その2）》

令和2年7月22日 尾張旭市総務部行政経営課

編 成 方 針

◎新型コロナウイルス感染症によって生じている諸課題に対し、切れ目のない対策を実施するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を主な財源に、市独自の対応など、緊急に措置を必要とする経費について補正予算を編成するもの。

予 算 規 模

◎一般会計分（事業費） 286,418千円

※6月市議会定例会には、一般会計補正予算（第2号・第3号）・水道事業会計補正予算（第1号）を別途提案しています。（令和2年6月26日可決成立）
 ※上記の事業費は、2～6ページに記載の事業費を合計したもので、一般会計補正予算（第4号）の補正額とは異なります。

補 正 財 源

	区 分	補正財源	説 明
歳入	国庫支出金	268,650千円	○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 等
	県支出金	4,125千円	○スクールサポートスタッフ配置事業費補助金 等
	寄附金	4,000千円	○尾張旭市新型コロナウイルス感染症対策寄附金
歳出	特別職人件費等の減額分	7,432千円	○三役給与減額分及び議会政務活動費交付金等の減額分
	予備費の減額分	2,211千円	○予備費の減額分

【 I 未来を担う子どもたちへの支援 】

- 1 出産特別給付金〔こども未来課〕 6, 534万円〔交付金〕
 - ・感染症の予防に努めながら妊娠期を過ごした保護者及び乳児を支援するため、令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生した乳児の母親に、出生した乳児1人につき10万円を支給する。

この事業は、令和2年6月市議会定例会で議決の、市長・副市長・教育長の給料等削減分及び市議会議員の政務活動費等の削減分を財源の一部として実施します。

- 2 学習指導員の配置〔教育行政課〕 336万円（県2／3）〔交付金〕
 - ・子どもたちの学びを保障するため、学校教育活動を支援する学習指導員を中学校に各2名配置する。

- 3 スクールサポートスタッフの増員〔教育行政課〕 220万3千円（県2／3）〔交付金〕
 - ・感染症対策で増加する教員の業務を支援するスクールサポートスタッフを2名増員し6名体制とする。

- 4 学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に対する支援〔教育行政課〕 2, 250万円（国1／2）〔交付金〕
 - ・学校の感染症対策等を徹底しながら、子どもたちの学習を保障するために、校長の判断で様々な試みを迅速かつ柔軟に行うことができるよう交付金を交付する。（大規模校に200万円・中規模校に150万円）

- 5 修学旅行等における借上バスの増車〔教育行政課〕 500万円〔交付金〕
 - ・小学校の修学旅行、林間学校、社会見学の際、車内の密集を緩和するため、公費負担により借上バスを増車する。

【 II 高齢者・障がい者等への支援 】

- 6 高齢者インフルエンザ予防接種費用の無償化〔健康課〕 2,700万円〔交付金〕
・新型コロナウイルスに感染すると重症化しやすい高齢者等の罹患を防ぐとともに、冬季の医療機関の混雑緩和を目的として、今年度の高齢者のインフルエンザ予防接種の自己負担金（1,200円）を無償化する。
- 7 高齢者骨密度測定用機器整備〔長寿課〕 220万円〔交付金〕
・長期の外出自粛で筋力や骨密度が低下したおそれのある高齢者に対して、骨密度測定を行うことで、フレイル予防と介護予防を適切に行い重症化を防ぐ。
- 8 あさひスマイルチケットの追加交付〔福祉課〕 2,550万円〔交付金〕
・障がいがある方等に対する日常生活支援の強化と地域経済の回復を目的に、市内の登録店舗で利用ができる日常生活支援券「あさひスマイルチケット」を対象者に1万円分を追加交付する。（通常1万円分を2万円分に）
- 9 民生委員・児童委員の訪問活動における感染防止資材整備〔福祉課〕 70万円〔交付金〕
・緊急事態宣言の解除を受け、民生委員・児童委員のひとり暮らし高齢者宅等の訪問活動が再開されるにあたり活動で使用するマスクや携帯用手指消毒液等を配布する。

【 Ⅲ 医療機関・福祉事業者等への支援 】

- 10 **医療機関等事業継続支援金〔健康課〕** **1, 800万円〔交付金〕**
・感染拡大と収束の反復が予想される中で、感染リスクを負いながら、地域医療を支えている医療機関等を支援し、今後も引き続き地域の医療体制が確保されるよう支援金を交付する。
病院に100万円、診療所（医科・歯科）・薬局等に10万円を交付
- 11 **介護サービス事業所等事業継続支援金〔長寿課〕** **1, 440万円〔交付金〕**
・感染拡大と収束の反復が予想される中で、感染リスクを負いながら、地域福祉を支えている介護サービス事業所等を支援し、今後も引き続き地域の介護サービス等の体制が確保されるよう支援金を交付する。
1事業所あたり10万円を交付
- 12 **障害福祉サービス事業所等事業継続支援金〔福祉課〕** **630万円〔交付金〕**
・感染拡大と収束の反復が予想される中で、感染リスクを負いながら、地域福祉を支えている障害福祉サービス事業所等を支援し、今後も引き続き地域の障害福祉サービス等の体制が確保されるよう支援金を交付する。
1事業所あたり10万円を交付

10～12の事業は、「尾張旭市新型コロナウイルス感染症対策寄附金」を財源の一部として活用して実施します。

- 13 **子どもの学習支援事業委託料（予算の増額）〔福祉課〕** **30万円〔交付金〕**
・緊急事態宣言の下、子どもの学習支援事業を郵送型に変更し、継続実施したことにより必要となった追加経費を措置する。

【 IV 経済活動の回復支援 】

- 14 尾張あさひ苑利用促進事業助成金〔財産経営課〕 2,000万円〔交付金〕
・感染拡大の影響で利用者が大幅に減少している尾張あさひ苑の認知度向上と利用者増を図るため、尾張あさひ苑が実施する利用者宿泊助成や施設PR等の費用を助成する。
（宿泊利用者の宿泊基本料相当額（大人3,000円・小学生以下1,200円）の利用料助成等を実施予定。開始時期や対象者、助成内容などの詳細は、感染拡大の状況やGOTOキャンペーンの実施状況等を踏まえて決定）
- 15 ふるさと納税返礼品宣伝用写真制作支援〔行政経営課〕 30万円〔交付金〕
・ふるさと納税返礼品の充実による地場製品の消費拡大を図るため、プロカメラマンによる納税返礼品宣伝用写真の撮影費用を公費負担し、ふるさと納税ホームページや返礼品出品事業者のPR、販売促進等に活用する。

【 V 感染症に強い地域づくり（新しい生活様式、行政のデジタル化への対応等） 】

- 16 感染症対応救急車の配備〔消防総務課〕 3,507万3千円〔交付金〕
・感染症対応の特殊救急自動車を配備し、感染症の再拡大時に備えるとともに、感染患者搬送後の消毒作業実施に伴う出勤不能時間の短縮を図る。（運転席隔壁やウイルス拡散防止機能付ストレッチャー、オゾン発生装置等を装備）
- 17 ごみ飛散防止資機材の整備〔環境課〕 50万円〔交付金〕
・一部地域のごみ集積所に折りたたみ式ごみボックスを整備し、ごみの飛散防止を行うことで、ごみによる感染拡大を防止する。

- 18 自宅用らくらく筋トレ体操DVDの作成〔健康課〕 100万円〔交付金〕
・再度の感染拡大等により公共施設等の利用制限を行う場合でも、自宅で筋力トレーニングを継続することができるよう「らくらく筋トレ体操」のDVDを作成し、高齢者等に配布する。
- 19 公共施設等における感染防止対策〔財産経営課ほか〕 3,420万円〔交付金〕
・新しい生活様式への対応など、主要公共施設等で感染防止のための施設整備や資機材の備蓄等を行う。
(主な内容)
飛沫防止アクリル板等の設置、手洗い水栓等自動化改修、トイレ照明等自動化改修、足踏み式消毒器の設置、換気用に網戸を設置、サーモカメラの導入 等
- 20 オンライン農政講座の実施〔産業課〕 20万円〔交付金〕
・3密を回避した新たなイベント等の開催方法を試行するため、農政講座をオンライン配信により実施する。
- 21 WEB会議システムの導入〔情報課〕 70万円〔交付金〕
・再度の感染拡大等により外出等が制限される場合でも、市主催の各種講座や会議等をオンラインで実施することができるようWEB会議システムを導入する。
- 22 リモートワーク用機材の整備〔秘書課・行政経営課〕 164万2千円〔交付金〕
・会議等における3密の回避や、リモートワークやオンライン会議等への対応を進めるため、タブレット端末などの資機材を整備し、行政分野のデジタル化を推進する。

※ 各事業費末尾の〔交付金〕は、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の対象予定事業

主なコロナ対策予算（令和2年度）

4月 一般会計補正予算（専決第1号） **予算規模 3億3,420万円**

- 特別定額給付金（準備事務）
- 子育て世帯への臨時特別給付金（準備事務）
- 愛知県・尾張旭市新型コロナウイルス感染症対策協力金

5月 一般会計補正予算（第1号） **予算規模 86億1,910万円**

- 特別定額給付金
- 子育て世帯への臨時特別給付金
- 就学援助世帯への生活応援給付金
- 小規模企業等補助金（新型コロナウイルス感染症対策分）
- 尾張旭市新型コロナウイルス感染症対策協力金
- 家庭でのオンライン学習環境整備（モバイルルータ整備）
- 乳児の保護者と妊婦へのマスク配布
- 避難所・学校等における感染拡大防止用資機材（パーティションルーム等）の整備
- 尾張旭市新型コロナウイルス感染症対策寄附金

一般会計予備費対応 **予算規模 80万円**

- 乳児健康診査費用助成（5月）

6月 一般会計補正予算（第2号）・水道業会計補正予算（第1号） **予算規模 5億7,058万1千円**

- ひとり親世帯臨時特別給付金（市単独分）
- 水道料金基本料金の免除
- 夏休み短縮に伴う授業日の小中学校給食無償化
- 夏休み短縮に伴う授業日に飲料水を個別配布
- 小中学校1人1台端末の前倒し整備（GIGAスクール構想）
- 店舗と事業所を応援する情報誌の発行
- 地域の魅力商品創出事業
- 市営バス・あさび一号利用券の配布

一般会計補正予算（第3号） **予算規模** **1億5,062万4千円**

- ひとり親世帯臨時特別給付金（国費分）
- 労務相談体制の拡充
- 民間学童クラブ等職員・民間保育所等職員・私立幼稚園教職員応援金
- 学校臨時休業期間中に特別開所した民間学童クラブ等への支援
- 利用料を減額した民間学童クラブへの支援
- 避難所における感染拡大防止資機材（段ボールベッド等）の整備
- 保育園・子育て支援センター・児童館・児童クラブ等における感染拡大防止資機材の整備

一般会計補正予算（第4号） **予算規模** **2億8,641万8千円**

※詳細は1～6ページのとおり